

	西 暦	日 本 の 歴 史	西 暦	原 町 市 の 歴 史
旧石器	約60万年前	日本列島に人類が現れる		
縄文	30000年前	ナイフ形石器文化が広がる		
弥生	27000年前	岩宿遺跡で生活が営まれる	約15000年前	橋本町A遺跡
古墳	約13000年前	弓矢と土器が使われ始める	約6500年前	原遺跡(馬場)、滝ノ原遺跡(馬場)
飛鳥	約2300年前	稲作が始まる	約5000年前	前田遺跡(押釜)、植松遺跡(上北高平)
奈良	4世紀前半	金属器の使用が始まる	4世紀中頃	桜井古墳群(上渋佐、高見町)が築かれ始める(～6世紀後半)
平安	604年	大和朝廷が国土統一を進める	6世紀後半	羽山横穴(中太田)が築かれる
	645年	聖徳太子が十七条の憲法を定める	7世紀後半	金沢遺跡群で製鉄が始まる
	701年	大宝律令が制定される	この頃、泉廃寺跡(行方郡衙跡)が築かれる	
	710年	都を奈良に移す(平城京)	718年	石城・標葉・行方・宇太・菊多・日理をもって、石城国とする
	752年	東大寺の大仏ができる	774年	陸奥国行方郡正倉に火災があり、穀類25400余石を焼く
	794年	都を京都に移す(平安京)		
	797年	坂上田村麻呂が征夷大將軍となる		
	866年	藤原氏が初めて摂政となる	931年～937年	相馬氏の遠祖と伝えられる平将門が、下総国小金ヶ原で野馬を敵に見立てて戦いの演習を行ったと伝えられる(承平年間)
鎌倉	1016年	藤原道長が摂政となり、藤原氏が栄える	1189年	相馬師常が奥州行方郡の支配を認められる
室町	1185年	源頼朝が守護・地頭を置く	1279年	泉の十一面観音像がつくられる
	1192年	源頼朝が鎌倉幕府を開く	1323年	相馬重胤が下総国より行方郡太田村別所館に移り住んだといわれる
	1221年	承久の乱が起こる	1326年	相馬重胤が、小高に移る
	1274年	元が二度も攻めて来る(1281年)	1336年	相馬光胤らが、小高城を築く
	1333年	鎌倉幕府が滅びる	1492年	相馬盛胤が、標葉郡を支配する
	1334年	建武の新政が行われる	1543年	相馬顕胤が、宇多郡を支配下におく
	1338年	足利尊氏が京都に幕府を開く		
	1392年	南北朝が合一する	1589年	伊達政宗が、駒ヶ峯城・新地城を攻め取る
	1467年	応仁の乱が始まる(～77)	1590年	相馬義胤が、秀吉より48700石を与えられる
	1543年	鉄砲が伝わる	1597年	相馬義胤が、牛越城を築いて移る
	1549年	ザビエルが来航しキリスト教を伝える	1602年	相馬氏は、関ヶ原の戦いに不参加を理由に、領地が没収され、のち再び認められる
安土	1573年	織田信長が室町幕府を滅ぼす	1603年	相馬利胤が、牛越城より小高城へ移る
桃山	1585年	豊臣秀吉が関白となる	1611年	相馬利胤が中村城を築き、小高城より移る
	1590年	豊臣秀吉が全国を統一する	1629年	中村藩は、6万石の知行に定まる
	1600年	関ヶ原の戦いが起こる	1645年	領内各郷に陣屋をおき、代官・手代をおく
	1603年	徳川家康が江戸に幕府を開く	1666年	野馬追原の周囲に、野馬土手を築く(～69)
江戸	1635年	参勤交代の制度が定められる	1698年	元禄検地終わる、中ノ郷41ヶ村、領内を7郷制とする
	1637年	島原の乱が起こる	1783年	天明の飢饉がおこる
	1639年	鎖国が完成する	1784年	疫病流行、死人8500人にのぼる
	1716年	享保の改革が始まる		
	1787年	松平定信が寛政の改革を行う		